



彩の国
埼玉県

はいめよう！
多文化共生ボランティア



埼玉県マスコット コバトン&さいたまっち

令和7年度 第3回 多文化共生ボランティア育成研修



やさしい日本語 多文化共生



埼玉県には、さまざまな国や地域の出身の人たちが暮らしています。
ことばや文化の違いをこえて、誰もが安心して暮らせる地域をつくるには、
「お互いを理解する心」と「やさしく伝える力」が大切です。

難しい知識や
経験は不要！

「ちょっとやって
みよう」が誰かの
助けになる！

一步を踏み出し
てみませんか？

開催
日時

令和7年

12月13日 土

13:30~16:00

オンライン開催
(Zoomウェビナー形式)

お申し込みはこちら→

参加費 無料

定員 150名



テーマ① やさしい日本語



やなぎだ なおみ
柳田 直美 氏

早稲田大学大学院
日本語教育研究科教授

やさしい日本語の活用
による効果

テーマ② 多文化共生



たぐち
田口 ローレンス
よしたか
吉孝 氏

沖縄大学地域研究所・研究員
多様なルーツを持つ人々
と共に生きる社会

テーマ③
ボランティア活動紹介

地域のボランティアを募集している
団体の活動を紹介します！

※受講後「多文化共生ボランティア」に認定されます。

主催：埼玉県

事務局（県委託事業者）：ひらがなネット株式会社

日本人住民と外国人住民がお互いの立場を理解し、安心して暮らすことのできる地域づくりに向けて、身近な外国人と気軽にコミュニケーションをとるコツを学ぶ研修を開催します。

① 「やさしい日本語」を学んで、使ってみましょう！

「やさしい日本語」は、日本語を母語としない人や、こども、高齢者、障害のある人などにも伝わりやすい、優しくて易しい日本語です。分かりやすい講義と楽しいワークをとおして、「やさしい日本語」のコツを身につけます。

講師プロフィール

早稲田大学大学院日本語教育研究科教授。博士(言語学)。日本人が外国人と会話するときの言語行動の変化という観点から、多文化共生に必要な日本語の話し言葉を研究している。主な著書に『接触場面における母語話者のコミュニケーション方略—情報やりとり方略の学習に着目して』(ココ出版)、『「やさしい日本語」と多文化共生』(ココ出版、共編著)、『やさしい日本語で伝わる！ 公務員のための外国人対応』(学陽書房、共著)などがある。



柳田 直美氏

② 多様なルーツを持つ人々と共に生きる社会とは？

外国にルーツを持つ若者たちの声を紹介しながら、さまざまな文化や背景をもつ人とどう関わり合えるかを考えます。身近な事例や専門的な知見を交え、「多文化共生とは？」を一緒に見つめ直しましょう。

講師プロフィール

沖縄大学地域研究所・研究員。専門は社会学(国際社会学)。いわゆる「ハーフ」や「ミックス」と呼ばれる人々に関する調査や情報発信を行っている。著書『「混血」と「日本人」—ハーフ・ダブル・ミックスの社会史』(青土社、2018年)、『「ハーフ」ってなんだろう？ あなたと考えたいイメージと現実』(平凡社、2021年)。「ハーフ」や海外ルーツの人々の情報共有サイト「HAFU TALK」を共同運営。



田口 ローレンス
吉孝氏

次回開催予定

第4回 多文化共生ボランティア育成研修(対面開催)

開催日時： 令和8年2月11日(水・祝) 13:30~16:00

会場： 大宮ソニックシティ市民ホール

講師： 有田玲子氏 らむ音氏
(東京日本語ネット代表) (日系ブラジル人落語家)

※第3回オンライン研修については表面の申込フォームよりお申し込みください。



第4回研修
申込フォーム

お申し込みに関する お問い合わせ 受付時間 平日9:30~16:00

埼玉県多文化共生ボランティア育成研修事務局(ひらがなネット株式会社)

TEL : 03-6658-5414 メール : tabunka-saitama@hiragana-net.com

事業に関する お問い合わせ 受付時間 平日8:30~17:15

埼玉県県民生活部国際課

TEL : 048-830-2714 メール : a2705-11@pref.saitama.lg.jp

※いただいた個人情報は、当事業運営及び埼玉県県民生活部国際課で行う事後調査アンケートの案内や今後の事業の案内のみに使用し、それ以外の目的には使用しません。

※「多文化共生ボランティア」の認定には、メールアドレスが必要です。

※未成年の方は、保護者の同意を得て、お申し込みをしてください。